





審査結果報告書

2019年 9月 3日

| | | | |
|----|----|-------|---|
| 主査 | 氏名 | 堺 隆一 |  |
| 副査 | 氏名 | 葛代 研二 |  |
| 副査 | 氏名 | 勝村 啓史 |  |
| 副査 | 氏名 | 大久保 直 |  |

1. 申請者氏名 : 藤谷 和子
2. 論文テーマ : 生殖幹細胞アイデンティティにおける Dmrt1-Prkra-p53 システム

3. 論文審査結果 :

藤谷氏は、アフリカツメガエルの生殖幹細胞の維持に関わる Dmrt1 タンパク質の精原細胞と卵原細胞の成熟過程における発現タイミングの違いを免疫組織学的に解析し、 γ H2AX の発現パターンと合わせて Dmrt1 が生殖幹細胞のアイデンティティに関わる可能性を示した。また Dmrt1 の結合タンパク質の同定により Dmrt1 の転写活性に Prkra と p53 が影響することを示したことは、これらのタンパク質群が生殖幹細胞の品質保持などに関わることを示唆し、極めて重要な発見である。以上のことから、本研究は論文博士に相応しい価値のある研究であると全員一致で判断した。